

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	5030	(H.26)No.	5030
-----------	------	-----------	------

事務事業名	河川ダム対策費		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	都市整備政策室	我山 博章	

会計区分	事業コード	401001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	河川ダム対策費	
項 河川費	(小事業名)	
目 河川ダム対策費	河川ダム対策費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	1	魅力的な都市環境づくり
	施 策	4	水と緑のまちづくり
	小 施 策	2	水とふれあうまちづくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
木津川上流直轄改修促進期成同盟会を始めとする各種同盟会や協議会へ参画し、情報収集を行うとともに、各種団体を通じて、要望、陳情活動を行い、事業の推進に努めます。
事業内容
木津川上流直轄改修促進期成同盟会をはじめとする各種同盟会や協議会に参画し情報収集や要望活動を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 木津川上流直轄改修促進期成同盟会等負担金他 336千円 消耗品 20千円 	<ul style="list-style-type: none"> 木津川上流直轄改修促進期成同盟会等負担金他 187千円 旅費 40千円 消耗品 20千円 	<ul style="list-style-type: none"> 木津川上流直轄改修促進期成同盟会等負担金他 187千円 旅費 40千円 消耗品 20千円 	<ul style="list-style-type: none"> 木津川上流直轄改修促進期成同盟会等負担金他 187千円 旅費 40千円 消耗品 20千円 	<ul style="list-style-type: none"> 木津川上流直轄改修促進期成同盟会等負担金他 187千円 旅費 40千円 消耗品 20千円

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	356千円	247千円	247千円	247千円	247千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 356	247	247	247	247
人工数					
職員	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人
臨時職員等	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	(0千円) 1,295千円	1,295千円	1,295千円	1,295千円	1,295千円
①+②総事業費	(0千円) 1,651千円	1,542千円	1,542千円	1,542千円	1,542千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
関係市町等と連携を図りながら、名張川の河川改修や砂防事業、小波田川の護岸改修事業等の要望行動を実施しました。	引き続き、関係市町等と連携を図りながら、名張川の河川改修や砂防事業、小波田川の護岸改修事業等の要望行動を実施するとともに、施設の維持管理に努めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか —(施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	
地域や関係団体の他、関係市町村と連携を図りながら事業推進に努めます。	

6. 事務事業の取組に関する主な市の計画

--